

# 新型コロナウイルス感染拡大防止策；8月10日(火)からの通園について

江東区こども発達扇橋センター  
園長 河合 真紀子

8月10日(火)からの事業再開に向け、区と協議の上、園の対応を以下の通り実施してまいります。また、この度の扇橋施設での短期間での感染拡大状況と、緊急事態宣言下であること、区内の感染状況等を踏まえ、8月10日以降の約4週間につきましては、下記(表1、表2)のとおり事業を縮小して実施いたします。

感染が全国で広がっている変異株はこれまでの何倍も感染力が強いという特徴があります。保護者の皆様のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 1. 今後の改善策について

- 1 職員の新型コロナウイルス感染対策の意識及び対応の再徹底を図る  
クラス単位の感染防止対策・チェックリストの確認、給食時のスペース確保、活動におけるゴーグル又はフェイスシールド使用
- 2 環境改善策  
空調環境の改善を図る(サーキュレーター、衝立)  
二酸化炭素モニターを各部屋設置し数値を確認、見える化して換気を図る
- 3 職員のワクチン接種の促進を図る

## 2. 児童発達支援事業；各クラスの縮小規模対応 \* 各クラス単位行動の継続

事業の実施に当たって三密(密閉、密集、密接)を緩和し感染拡大防止に努めるために、通常の1日41人の通園規模での開園は困難と判断し半分の22人程度(表1)に縮小して実施いたします。

表1：1日22人程度の縮小案

	低年齢児グループ	一日支援 きつず1	一日支援 きつず2	半日支援 すてっぷ
現状： 1日41人	7(保護者同室)	7 (登録9人)	7 (登録9人)	AM10 PM10
縮小案： 1日22人 程度	4(保護者同室)	4	4	AM5・PM5

週3回通園は週2回へ、週2回通園は週1回へ、週1回は2週間に1回、2週1回は月1回、月1回は月1回(変更なし)です。表2に各通園コース別の内容を記載致しますのでご確認ください。実際の変更の仕方は日程につきましては、職員から順次、電話を差し上げますのでお待ちください。

## 表2. 通園コース別通園頻度の変更表

### A. 低年齢児グループ(まみー)

※親子通園で、職員3人を2名で対応し1日7組から4組にします。

低年齢児グループの通園頻度の変更	各曜日の1日の人数
週1回⇒2週1回 2週1回(隔週)⇒月1回	(親子通園) 保護者1名のみ同室 7組⇒4組

月1回⇒変更なし	
----------	--

B. 一日支援コース（きつず1・きつず2）

※1クラス1日7人を半減して1日4人、職員3人で対応します。

一日支援コースの通園頻度の変更	各曜日の1日の人数
週3回 ⇒週2回 週2回 ⇒週1回 週1回 ⇒隔週1回 隔週1回⇒変更なし	7人⇒4人

C. 半日支援コース（すてっぷ）

※1グループ1日10人を半減して5～6人、職員3～4人程度で対応します。

半日支援コースの通園頻度の変更	各曜日グループの人数
週1回 ⇒2週1回（隔週） 2週1回（隔週）⇒月1回 月1回 ⇒一部2月1回	午前グループ 午後グループ 各10人⇒各5～6人

◎相談支援事業

- ・開所しております。自宅訪問や担当者会議、機関連携会議等は自粛対応。
- ・今後、感染状況を確認しながら9月頃より訪問や会議を実施していく予定です。

◎相談事業

- ・縮小対応。8月以降、心理発達指導、言語発達指導、理学療法と初回面接を中心に少しずつ開始しております。8月10日以降待機の縮小。担当からご連絡いたします。